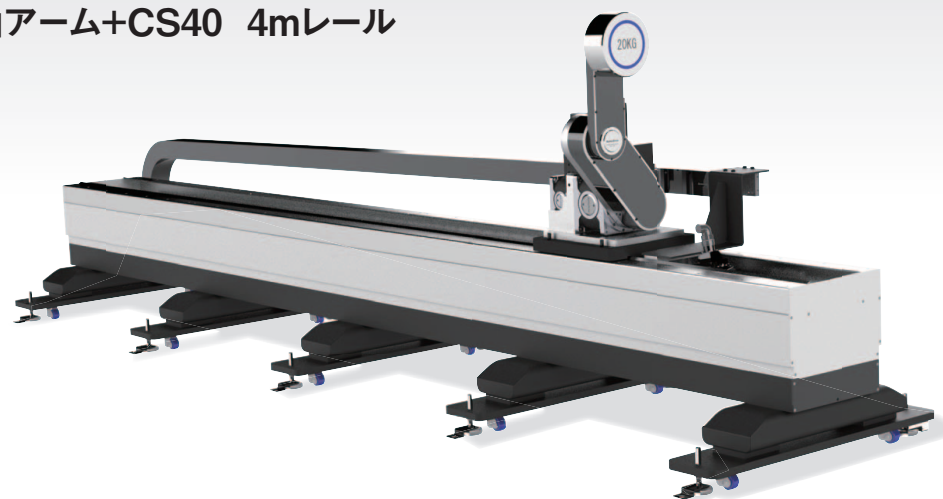


出展機紹介

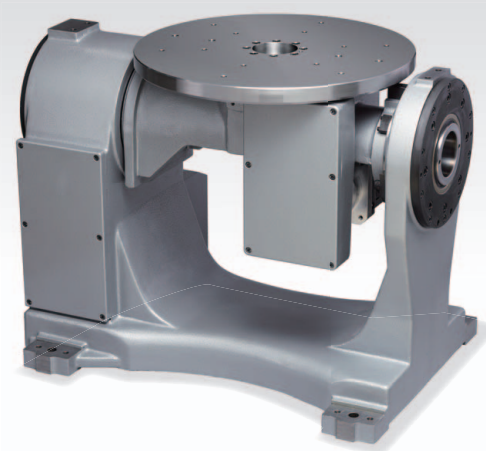
出展機1：RU80・RU63 2軸アーム+CS40 4mレール

ローラドライブ高剛性モデルのRU2台を用いて2軸アームの動きを実現します。偏荷重に強く剛性が高いため20kgの重りが付いたアームもピタッと止めることが出来ます。このRU2軸アーム(約100kg)をライナーユニットCS40に搭載し、約4mのストロークをスムーズな動きで高速搬送致します。



出展機2：SP060DS

溶接工程の最善化を実現する両持ち2軸ポジショナSP060DSはローラドライブの特長である高速・高精度・高耐久性はそのままに、回転軸や傾斜軸に大口径中空穴を有しています。そのため従来機構では複雑になりがちなサーボモータの配線や治具の配管などの取り回しをシンプルにし、メンテナンス性向上に貢献します。



2022国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2022

株式会社 三共製作所 出展機ガイド

- 会期 / 2022年3月9日(水)～12日(土)
- 開催時間 / 10:00～17:00
- ブース位置 / 東京ビッグサイト 東2ホール 小間番号：E2-51



株式会社
三共製作所 <http://www.sankyo-seisakusho.co.jp>

お問い合わせ相談窓口

月曜～金曜8:30～12:00, 13:00～17:30(祝祭日、当社休業日を除く) *FAX、電子メールは24時間受け付けております。

<p>■ 本社 東京都北区田端新町3-37-3 〒114-8538 Phone: 03-3800-3330 Fax: 03-3800-3380 Email: sales@sankyo-seisakusho.co.jp URL: http://www.sankyo-seisakusho.co.jp</p>	<p>■ Headquarters (International Sales Division) 3-37-3 Tabatashinmachi, Kita-ku, Tokyo, Japan 114-8538 Phone: +81-(0)3-3800-3330 Fax: +81-(0)3-3800-3380 Email: overseas@sankyo-seisakusho.co.jp URL: http://www.sankyo-seisakusho.co.jp</p>
<p>■ 東京営業所 東京都北区田端新町3-37-3 〒114-8538 Phone: 03-3800-3330 Fax: 03-3893-7065 Email: tky-sales@sankyo-seisakusho.co.jp</p>	<p>■ 宮城出張所 宮城県栗原市志波姫南郷蓬田西2-1 〒989-5611 Phone: 0228-23-5122 Fax: 0228-23-5123 Email: myg-sales@sankyo-seisakusho.co.jp</p>
<p>■ 名古屋営業所 愛知県名古屋市中区福江1-3-3 〒466-0059 Phone: 052-857-0577 Fax: 052-883-5188 Email: ngy-sales@sankyo-seisakusho.co.jp</p>	<p>■ 静岡出張所 静岡県菊川市本所2290 〒439-0018 Phone: 0537-36-5715 Fax: 0537-36-2381 Email: szk-sales@sankyo-seisakusho.co.jp</p>
<p>■ 大阪営業所 大阪府東大阪市長田東1-1-10 〒577-0012 Phone: 06-6618-7000 Fax: 06-6618-7001 Email: osk-sales@sankyo-seisakusho.co.jp</p>	<p>■ 台湾支店 日商三共股份有限公司 台湾分公司 臺灣42876臺中市大雅區三和里建興路152巷21號 Phone: +886-(0)4-2359-4048 Fax: +886-(0)4-2359-4720 Email: tw-sales@rollerdrive.com</p>

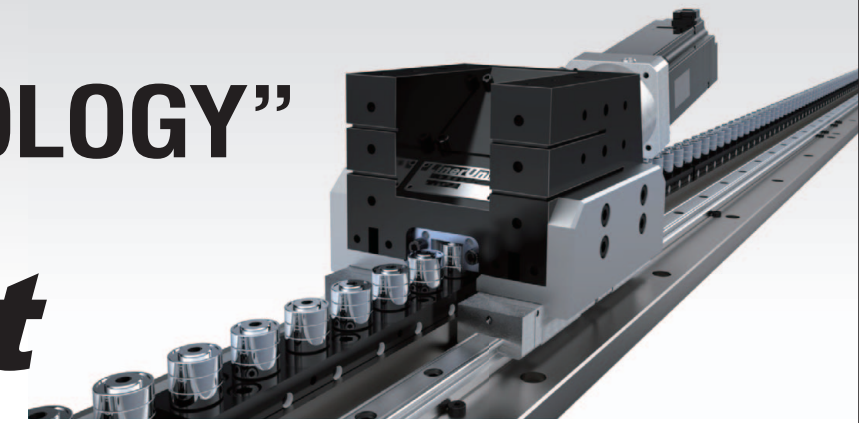


イメージ

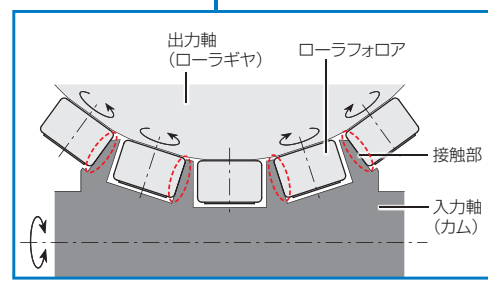
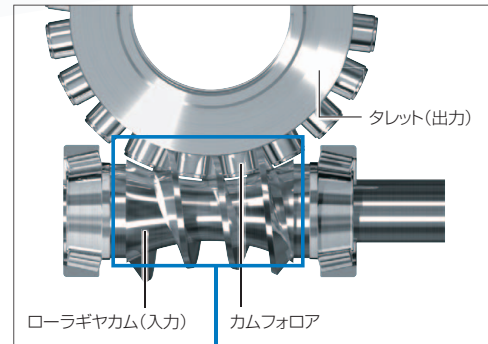
ゼロバックラッシ、実績と信頼で ロボット機能を高める“SANKYO TECHNOLOGY”

究極の回転位置決め装置 **RollerDrive®**

直動駆動装置 **LinerUnit**



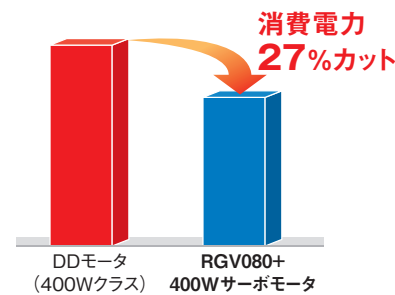
ローラギヤカム機構



複数のころがり接触による動力伝達

高伝達効率による省エネ効果

RGV vs DDモータ 消費電力比較

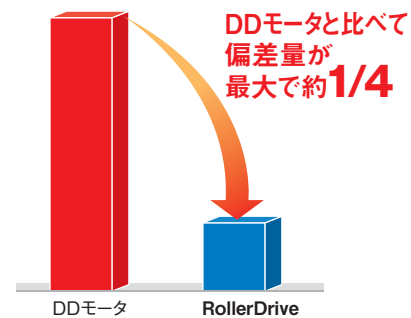


- 条件
- 負荷イナーシャ: 3.33kg・m²
 - 割出角度: 45°
 - 割出指令時間: 0.5sec
 - 停止時間: 0.5sec

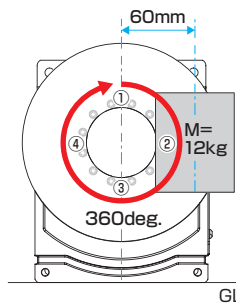
消費電力	RGV080	DDモータ
24h消費電力(Wh)	800.2	1095.3

負荷変動に対して圧倒的に強い

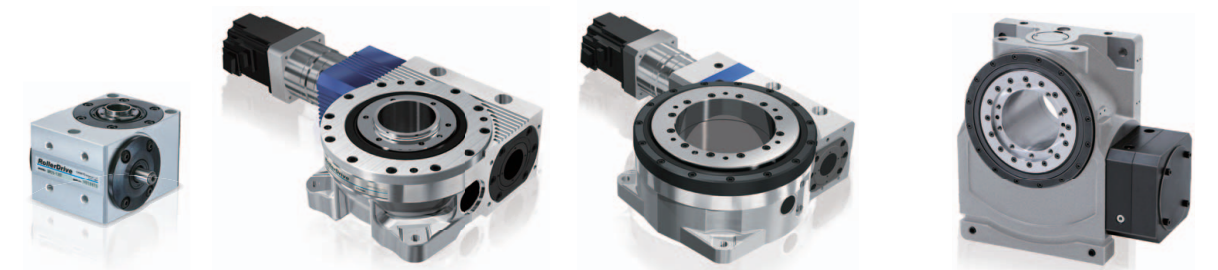
偏心荷重搬送時の重力による回転誤差の比較 (arc-sec)



- 対象機
- DDモータ: φ310
 - 定格トルク: 300Nm
 - 最大トルク: 700Nm
- RollerDrive: φ250
- 定格トルク: 336Nm
 - 最大トルク: 960Nm



RollerDrive製品紹介



超小型モデル **MR series**

- 世界最小
ゼロバックラッシポジションナ
- メンテナンスフリー
 - モータの選択自由度が高い
 - 全姿勢対応

スタンダードモデル **RGV series**

- 小型サーボモータで
大きな出力トルクを実現
- 豊富な減速比とサイズを
ラインナップ
 - 高荷重・偏荷重に強い
 - 軽量・コンパクト

大口径モデル **RGR series**

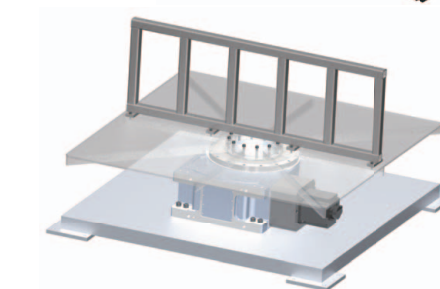
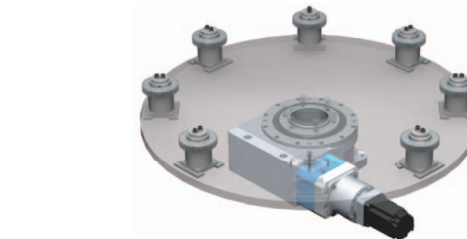
- 本体面積比30%の
大口径中空穴を装備
- 配線・配管の設計の
自由度を向上
 - 高荷重・偏荷重に強い
 - 軽量で薄型ボディ

溶接ポジションナ **SP series**

- 省スペース化と生産性向上を担う
溶接ポジションナ
- 安定性が良くタクトタイムの
短縮が可能
 - 非常停止の衝撃に負けない耐久性

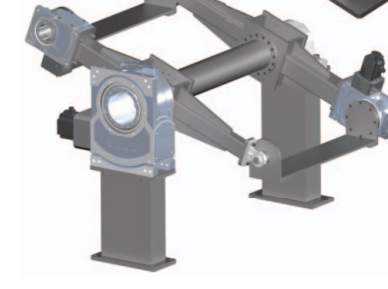
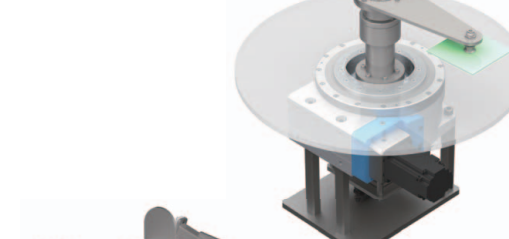
アプリケーション例

インデックステーブル



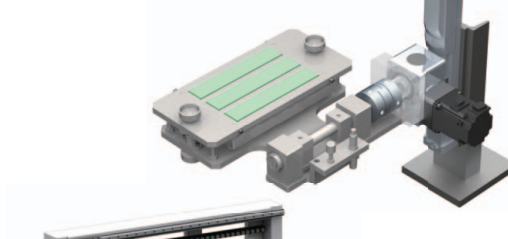
水平1軸溶接ポジションナ

ベースマシン



フェリスホイール溶接ポジションナ

反転加圧機



レーザー溶接システム(LinerUnit+RollerDrive SP)

ロングストローク

ボールねじのたわみにより発生する縄跳び現象やその対策であるレールの中間支持などの問題を、駆動源と一体の走行ユニットが走行する構造にすることで解消し、レールを連結するだけで10m以上(理論上制限なし)のロングストロークが可能です。

高速性

毎分200m以上の高速走行が可能で、移動時間を大幅に短縮できます。スクリーンの回転は進行方向に対して垂直のため、加減速特性に優れており、急停止時の残留振動が小さく、システムのサイクルタイム短縮が可能です。

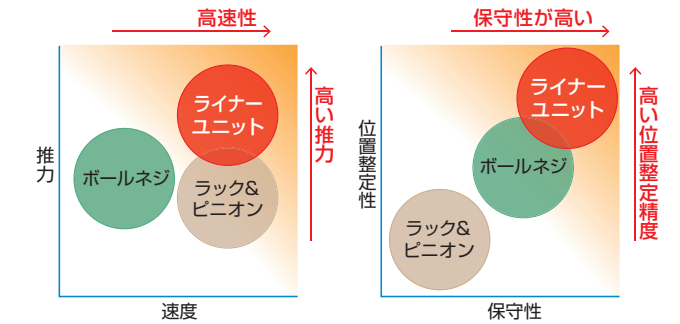
ハイパワー

モータ容量0.75kwで300kg重量物を4m搬送するのに、3.5秒で走行できます。

最大で50%の省スペース化

駆動源をレールと一直線上に配置するので他機構に比べ最大で約50%の省スペース化が図れます。

直進系位置決め装置の性能比較



搬送重量別移動時間 (CS30)

搬送重量	移動時間		
	1m	2m	4m
100kg	1.0sec	2.0sec	3.5sec
200kg	1.3sec	2.0sec	3.5sec
300kg	1.5sec	2.3sec	3.5sec

※積載荷重はカタログP5の仕様表を参照してください。

デッドスペース

